

# e q u a l

イ コ ー ル

2023.3 第58号

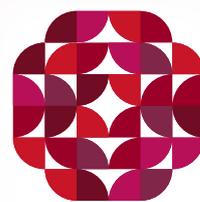
福山市男女共同参画センターの愛称は「イコールふくやま」です。イコールとは「男女平等」を表しています。



男女共同参画フォーラム 2022 講演会【木山裕策さん(シンガー)】

## 主な内容

- ◆ 事務所移転について
- ◆ 男女共同参画フォーラム 2022 講演会
- ◆ 福山市男女共同参画推進表彰
- ◆ 福山市男女共同参画基本計画(第5次)概要
- ◆ 男女共同参画推進員に聞く No.8
- ◆ 出前講座について



第20回  
世界バラ会議  
福山大会  
2025

# 相談等の場所が変わります！！

福山市男女共同参画センターは、2023年（令和5年）3月31日をもって、廃止になります。

4月からは、市役所本庁舎（東桜町3番5号）において、男女共同参画社会を実現するため、現在センターで行っている相談、学習機会や情報提供などを引き続き実施していきますので、よろしくお願いいたします。**※事務室移転作業のため、4月1日（土）・2日（日）の相談は、休みになります。**

## 相談

DV（配偶者・恋人などからの暴力）、夫婦関係、離婚、セクハラ、性別による差別などの相談を受けます。相談員があなたの悩みに寄り添い、ともに考え、あなた自身で解決するための糸口をともに探ります。必要に応じて、公的制度の利用などについての情報提供や紹介も行います。

**※プライバシーは厳守します。**

平日相談（要予約） 電話相談・面接相談	月曜日から金曜日 （祝日は除く）	午前10時15分～午後4時30分
土・日曜相談（要予約） 電話相談・面接相談	土曜日・日曜日 （祝日は除く）	午後1時～午後4時30分

### 【お問い合わせ・ご予約】

相談予約電話番号 084 - 973 - 8896

※予約は、午前8時30分から午後5時15分まで  
（祝日・年末年始を除く）



## 学習

様々な講座やセミナーを実施しています。

「女性リーダー養成講座」や「出前講座」等での学習を通して、男女共同参画についての考えを深めていきます。今後も様々なテーマの講座を企画していく予定です。



## 情報

男女共同参画関連図書、DV関連図書をはじめ、行政・統計資料の図書の貸し出し、ハラスメント関連のDVDなど、視聴覚教材の貸し出しを行っています。企業等での研修などにもご活用ください。視聴覚教材の詳細については、ホームページに掲載しています。

## 男女共同参画フォーラム 2022 講演会

# 「ぼくが生きていくために必要だったもの」 ～今あらためて見つめ直す人とのつながり～

日時：2022年(令和4年)10月1日(土) 14:00～16:00

会場：広島県民文化センターふくやま

男女共同参画センターとセンター登録団体等で構成する実行委員会の企画運営により、シンガーとしてもご活躍の木山裕策さんをお迎えし、人とのつながりの大切さや、夢に向かい挑戦するための心持ちなど、木山さん自身の経験を交えてお話をいただきました。

講演の後半では、木山さんが過ごしてきた人生と、その人生により、醸成された魂の歌声を披露していただきました。



講師：木山 裕策さん



▲ミニライブ中の木山さん

今回の講演会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、初めてオンラインと会場のハイブリットで開催しました。

夫婦の在り方やいくつになっても夢を持ち挑戦することの大切さなど、これからの生き方の参考になるお話に、参加者の皆さんが興味深く聞き入っていました。参加者の皆様からは、「諦めないことの大切さを改めて実感しました。」「感動しました。何かできること、夢を探してみたいです。」など、ご好評の声をたくさんいただきました。

## 2022年度(令和4年度)福山市男女共同参画推進表彰

福山市では、男女共同参画に関する取組を推進するため、当該取組を積極的に行っている事業者等を表彰しています。今年度は「社会福祉法人アンダンテ」に決定し、2022年(令和4年)10月1日に広島県民文化センターふくやまにて表彰式を行いました。(内容の詳細は当課のHPに掲載)

社会福祉法人 アンダンテ

《所在地》 福山市引野町一丁目6-11  
《業種》 障がい福祉サービス事業  
《設立》 2006年(平成18年)5月  
《従業員数》 65人(女性52人, 男性13人)  
※2022年(令和4年)4月現在

社会福祉法人アンダンテは、男性の育児・介護休業の取得を推進しており、男性の育児休業取得率は、100%となっています。更に、退職後の復帰支援や、各種ハラスメントに関する研修及び女性の資格取得の奨励などの取組が、評価されました。



表彰式の様子



小川副市長と記念撮影

# 福山市男女共同参画基本計画（第5次）を策定中！

## 策定の趣旨

男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、市民一人一人の人権が大切にされ、住みやすさ、働きやすさが保障される「安心」と「希望」の都市づくりを進める上で極めて重要な課題です。

本市では、男女共同参画に関する施策を総合的かつ計画的に実施していくため、2023年度（令和5年度）以降の5か年計画として「福山市男女共同参画基本計画（第5次）」の策定を進めています。

## 男女共同参画基本計画(第5次)の体系について

### [ 基本目標 ]

### < 重点目標 >

#### I 男女共同参画の意識づくり



##### 1 男女の意識変革の促進

固定的な性別役割分担意識の解消に向けた男女双方の意識改革と理解の促進

##### (施策の方向)

- ・男女共同参画社会の実現に向けた啓発活動の推進
- ・男女共同参画に関する調査・研究の推進 など

##### 2 男女共同参画を推進する教育・学習の充実

人々の意識形成に大きな影響力を持つ学校教育における男女平等の観点の充実

##### (施策の方向)

- ・男女共同参画の視点に立った学校教育の推進
- ・男女共同参画の視点に立った生涯学習の推進

#### II 政策等の立案決定への男女共同参画の促進



##### 3 政策等の意思決定過程からの男女共同参画の促進

男女間の実質的な機会の平等に向けた、指導的地位への女性の参画拡大

##### (施策の方向)

- ・審議会等への女性の参画の推進
- ・女性の管理職等への登用 など

##### 4 地域における身近な男女共同参画の促進

生活に密着した地域における活動への、あらゆる年代の男女の参画促進

##### (施策の方向)

- ・地域活動における男女共同参画の促進
- ・防災の分野における男女共同参画の促進

#### III ワーク・ライフ・バランスと働く場での男女共同参画の促進



##### 5 ワーク・ライフ・バランスの促進と暮らしの充実

女性も男性も仕事と生活との二者択一を迫られることなく、キャリア形成等の機会を得ることが出来る環境の整備

##### (施策の方向)

- ・ワーク・ライフ・バランスの意識啓発の推進
- ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた子育て支援施策の充実 など

##### 6 働く場での女性活躍の推進に向けた支援

女性活躍推進法に基づくポジティブ・アクションの推進等による、職場における女性の参画拡大、男女間格差の是正の促進

##### (施策の方向)

- ・女性活躍のための環境づくりの推進
- ・女性の働く場への参画促進との能力発揮の支援

##### 7 雇用・就業環境の向上

働きたい人全てが生き生きと働くことが出来る環境の整備

##### (施策の方向)

- ・雇用の分野における男女の均等な機会と待遇の確保
- ・多様な働き方・暮らし方の啓発と職場環境の向上

#### Ⅳ 男女共同参画 を阻害する暴力 の根絶



#### 8 男女間の暴力（DV）の防止と被害者支援の充実

男女間の暴力の予防に向けた啓発，被害からの回復に向けた取組の促進

##### （施策の方向）

- ・DV防止のための啓発活動の推進
- ・相談窓口の周知と相談体制の充実 など



#### Ⅴ だれもが安心して 多様な暮らし 方ができる環境 づくり



#### 9 各種ハラスメント等の防止対策の推進

性別を理由とする差別的取扱い，職場におけるセクシュアルハラスメント等の防止対策の推進

##### （施策の方向）

- ・各種ハラスメント防止対策の推進
- ・女性や子どもに対する性暴力等の防止対策の推進

#### 10 生涯を通じた健康支援

生涯を通じた健康の保持に向けた，性差に応じた確かな健康支援の促進

##### （施策の方向）

- ・生涯を通じた健康増進対策の推進
- ・妊娠・出産等に関する支援 など

#### 11 すべての市民が多様性を尊重して共生する環境の整備

だれもが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向けた環境の整備

##### （施策の方向）

- ・女性・子ども・性的マイノリティなどの人権の尊重
- ・困難・課題を抱える人への支援の充実 など



## イコールふくやま相談室から



### ～ジェンダー意識を持つ～

2022年(令和4年)のジェンダーギャップ指数は、146か国中116位でした。

内閣府の2022年度(令和4年度)の性別による無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)に関する調査結果では、「男性は仕事をして家計を支えるべきだ」「女性は女性らしい感性があるものだ」という項目が、全体の男性、女性ともに1位、2位を占めています。

男女差でみるアンコンシャス・バイアスの全項目平均では、性別役割の「意識」は男性が強い一方で、相手からの言動や態度から感じた「経験」は女性の方が多くなっています。

男性は女性と比べて、性別に基づく役割を相手からの言動や態度で接した「経験」は少なく、伝統的な役割観に自身がとらわれていることに気づいていない可能性があり、これは、もともと男女間に差別が存在し、多くの男性が生まれながらに、特権が与えられていることに気づいていないからではないでしょうか。そして、その

ことにより、生きづらさを感じている男性もいるかもしれません。

日本の4歳から7歳の子どもを対象とした研究調査結果では、「女性＝優しい」という固定観念は4歳頃から、「男性＝賢い」という固定観念が7歳頃からみられ、親のしつけや教育の中でのジェンダーに関わる言動が要因の一つと考えられています。

世界中で取り組まれているSDGsの17の目標のうち、5番目のジェンダー平等を実現するには、大人も子どもも、社会全体でジェンダー意識を持つことが重要になってきます。また、現在でも女性の4人に1人は、何らかのDV(配偶者等からの暴力)を受けており、このことは、人権侵害です。

ジェンダーについては、子どもの頃からの教育も重要になってくると思います。イコールふくやまでは、福山市内の高校・大学を対象に、ジェンダー視点を捉えたデートDV予防啓発講座の講師を派遣しております。



男女共同参画推進員：生関 くみさん  
出前講座名：『男の終活・女の終活～自分らしい終活  
でバラ色人生をゲット！～』  
『子どもも大人も高齢者も！男女みんな  
で笑って「健幸」づくり』

### Q. 男女共同参画推進員になったきっかけは？

10年ほど前に実家の高齢の両親を福山に呼び寄せて、同居していた夫の両親も含め、これから起こり得る介護などの不安対策のために「終活」を学ぶようになり、学べば学ぶほどこれからは誰にでも必要な学びだと痛感し、自営しているお店のお客様はもちろん、地域の方にも知ってもらいたい、伝えたいと思いました。

当時「終活」の学びと並行してイコールふくやま講座でいろんな学びをしているうちに、人材育成セミナーがあることを知り、受講しました。2016年から「終活」の出前講座、そして2020年からはストレスセルフケアの一つとして、笑いヨガを紹介する講座を作成・認定いただいて、現在2講座を受け持っています。

### Q. 講座のアピールを

どちらの講座も今の自分と向き合い、今を大切に生き生きと過ごすための楽しい講座です。目的を持って学ぶことで、知っている内容かもしれないですが、改めて気付く時間、考えていくきっかけになればと思っています。

その中で、一つでもこれからのご自身の生活に、お役に立てる情報・アイデアとして、取り入れて実践していただけると嬉しいです。

### Q. 講座を開催しての印象など

私の拙い講義を参加者の皆さんが、真剣なまなざしで聴いてくださっている姿を目の当たりにして、皆さんの講座内容への期待に応えられるように頑張らねばと身が引き締まります。

中には同じ講座を何回も違う場所で受けてくださった方もいらっしゃって、楽しみにしていただけいているのは嬉しいですし、少しでもお役に立てていることに、やりがいを感じます。

### Q. 講座ではどんな事に気をつけていますか？

「終活」の講座は、内容的に気持ちが重くならないように、また参加者も高齢の方が多いのでゆっくりと、解りやすく身近によくある例を挙げながら笑顔で話すことを心がけています。

学びはもちろん、何事も楽しくないと続きません。一方的に話すのではなく、ワークを通して自分と向き合い、自分の将来の理想を描くことで、ワクワク出来るように工夫しています。また、講座を聴くだけでは何も変わりません。その学びを活かしてすぐに実践するように、今日から始める「終活宣言」をしてもらおうと皆さん、生き生きと発表していただき、どんな宣言をされるのか毎回楽しみにしています。

ストレスセルフケアの方法の一つとして紹介する笑いヨガは、年齢層も広く、参加者に合わせて楽しみながら、ストレスセルフケアが出来るように心がけています。

# 福山市男女共同参画推進員 出前講座のご案内

事業所に！ 団体に！ 学校・PTAに！ 地域に！

個性と能力が活かされる男女共同参画社会の実現を目的としたセミナー・研修会等の講師として、男女共同参画推進員を派遣しています。

## 出前講座メニュー

- 1 めざせ！コミュニケーションの達人！
- 2 今日からつかえる「ココロのつながる会話術」
- 3 ワーク・ライフ・バランスのすすめ
- 4 ワーク・ライフ・バランス



- 10 これって もしかしてDV？
- 11 絵本を見ながら話そう！性・say・生
- 12 「当たり前」という思い込み, 見直してみませんか？
- 13 「当たり前」という思い込みをはずし, 不毛な対立を乗り越えよう！



- 5 ストレス解消の隠し味！
- 6 老若男女, あなたも私も不安とストレスに上手に向き合う
- 7 素敵な子育て
- 8 「べきである」から解き放たれて笑顔の子育てを！！
- 9 子育ての男女協働とはどんなこと？



- 14 男の終活 女の終活
- 15 高齢社会と団塊の世代「男の出番」が社会を変える
- 16 紙芝居「超高齢社会を生き抜くために」
- 17 物忘れの経験ありませんか？
- 18 男女共同参画を意識する中で「老後」の過ごし方を考える
- 19 子どもも大人も高齢者も！男女みんなで笑って『健幸』づくり
- 20 人生100年！新しいことに挑戦したいけど・・・



**まずは問い合わせを！**

○問合せ先：福山市青少年・女性活躍推進課

○電話：084-973-8895 FAX：084-927-9121

○受付時間：8時30分～17時15分（土曜・日曜・祝日を除く）

○申込時に必要な事項：団体名, 希望講座, 希望日時, 人数（原則10人以上）, 開催場所

※1講座90分の講座です。

# BOOK GUIDE

◆男性育休長期取得への道

イクダン先生 Quasar 出版

◆これからの時代を生きるあなたへ

上野 千鶴子 主婦の友社

◆ジェンダーのとびらを開こう

村田 晶子 大和書房

◆美とミソジニー

シーラ・ジェフリーズ

慶應義塾大学出版会

◆ピンクとブルーに分けない育児

カイル・マイヤーズ

明石書店

◆話すことを選んだ女性たち

アナスタシア・ミコバ

日経ナショナルジオグラフィック社

◆家事は大変って気づきましたか？

阿古 真理 亜紀書房

◆モラハラ夫の精神的支配から抜け出す方法

福山 れい

日本能率協会マネジメントセンター

◆今とこれからがわかるはじめてのLGBT入門

清水 展人 主婦の友社

◆当事者は嘘をつく

小松原 織香 筑摩書房

◆貧困に対する支援

金子 充 ミネルヴァ書房

◆ただ、一緒に生きている

坂本 美雨 光文社

◆ぼくらは人間修行中

二宮 敦人 新潮社

★(DVD)知っていそうで知らなかった妊娠中の生活の手引き

ケイ・エッセンス

★(DVD)おいしい家族

ハピネット

中央図書館 ☎932 - 7222

東部図書館 ☎940 - 2575

かなべ図書館 ☎962 - 5053

松永図書館 ☎933 - 3770

沼隈図書館 ☎987 - 5630

北部図書館 ☎976 - 4822

新市図書館 ☎(0847) 52 - 5551

## 「イコールふくやま 人材育成セミナー」開講中

福山市では、すべての人が性別に関係なく一人の人間として、いきいきと生活し、お互いに尊重し助け合う男女共同参画社会の実現のために、リーダーとして活躍していただく男女共同参画推進員の養成講座「イコールふくやま人材育成セミナー」を実施しています。

2022年度（令和4年度）は、全ての市民の方を対象に、男女共同参画の基礎を学ぶ「基礎講座」を開催し、2023年度（令和5年度）では、出前講座を作成する「推進員養成講座」の開催を予定しています。

### 男女共同参画推進員になるまで

人材育成セミナー「男女共同参画基礎講座」（隔年開催）を受講し、修了する。



人材育成セミナー「男女共同参画推進員養成講座」（隔年開催）で、出前講座を作成する。



男女共同参画推進員として、企業や地域等へ講師として出向き、出前講座を実施する。

### 編集後記

草戸町にある男女共同参画センターは、本年3月末をもって廃止することになりました。センターの名称は無くなりますが、4月から男女共同参画に関する業務は、市役所本庁舎内で行います。引き続きよろしくお願いします。

世界経済フォーラムが報告したジェンダーギャップ指数2022では、我が国は調査対象となった世界146か国中116位でした。未だ世界の中では大きく遅れをとっています。本市は、男女共同参画基本計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向けた取組を推進しています。4月からは、2027年度（令和9年度）までを計画期間とする「福山市男女共同参画基本計画（第5次）」がスタートし、本市がめざす「一人一人が尊重され、個性と能力を生かせるまち」の実現のため、更に取組を進めていきます。

自分自身では、身の周りで、「女性だから」「男性だから」と無意識の思い込みで行動していることに気付けること、更には、改めていけるよう取り組みたいと思います。それぞれの一歩が、明日への大きな一歩となることを信じて。（男女共同参画センター所長）